

はくば SPF 豚農場だより

第22号 発行日 令和5年5月19日 発行者 全農長野県本部 本部長 薦田 武司 大北農業協同組合 代表理事組合長 武井 宏文
北安曇郡白馬村大字北城 15917-12 TEL0261-72-2716 <http://www.hakubanobuta.com/>



JA 全農長野



大北農業協同組合

ご挨拶

新緑の候 皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素よりはくばS P F豚農場の事業運営につきまして、格別なご理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また、関係機関の皆様におかれましても、ご指導を賜り、改めて御礼申し上げます。

今後も臭気軽減のための対策に尽力する所存でございます。引き続き、住民の皆様並びに関係機関の方々のご理解とご協力をお願い申し上げます。



発行日 令和4年5月吉日

全農長野県本部 本 部 長 蔦田 武司
大北農業協同組合 代表理事組合長 武井 宏文

令和3年12月に開催された「令和3年度はくばS P F豚畜産環境対策会議」の指摘事項を受けまして「令和4年度環境対策」を下記の通り実施いたしました。

- 1.臭気発生が懸念される夏期において、堆肥搬出量を増加させます。
- 2.気化ガス脱臭装置のオーバーホール時期を短縮し能力の低下を防止します。
- 3.水脱臭装置が適確に作動する為のメンテナンスを実施します。

令和4年度 事業活動内容について(時系列順)

令和4年度第2回目の「はくばSPF農場環境ウォッチャー等打ち合わせ会議」

6月24日(金)

- ・今回の会議では、冒頭出席者全員による農場内の施設説明を実施し現状について確認していただきました。
- ・会議では、堆肥の量が少ないと臭気情報も少ない事が 再確認され、今後も積極的に堆肥搬出を行う事と、次年度の搬出開始を早める要望を頂きました。



事業者による環境対策確認巡回



7月21日(木)

事業者による確認巡回を実施いたしました。事業者の他に白馬村役場・小谷村役場・長野県等総勢21名の参加となりました。通・立の間・梨平・川内・坪ノ沢・白馬大池駅前の地区を巡回し臭気の再確認をしていただきました。

今回の巡回結果を真摯に受止め今後も事業者として臭気対策を行って参ります。

尚、本年度の堆肥集中搬出は7月18日で終了となりました。

令和4年度第3回「はくばSPF農場環境ウォッチャー等打ち合わせ会議」

8月19日(金)

本年度第3回目の「はくばSPF農場環境ウォッチャー等打ち合わせ会議」を開催し、臭気対策について情報交換・対策と検討を改めて検討しました。

本年度は堆肥の集中搬出が例年より多く(約130台)行い臭気対策に努めました。また堆肥の水分調整作業を念入りに行い積み込み時の臭気の軽減対策を行いました。

また、浄化槽の不具合が原因と思われる臭気情報もありましたが、メンテナンスを行い現在浄化槽も正常に作動している事を確認しました。。



姫川側攪拌層修理の実施

- ・7月より故障していた姫川側攪拌層の修理部品(輸入品)が届いた為9月21日に修理完了となり正常稼働となりました。
- ・また、モミガラの調達が順調に行われていますので、堆肥の発酵は正常に行われる予定です。

令和4年度第4回「はくばSPF農場環境ウォッチャー等打ち合わせ会議」

10月20日(木)

本年度堆肥舎内に於いて大きなトラブルは発生しませんでした。7月18日に製品堆肥をベルコンに載せる前段の「定量供給装装」が故障し、姫川側の攪拌・搬出が遅延しておりましたが9月19日に修理完了となりました。

今後の堆肥の搬出予定は11月に糸魚川へ約15台と予定させていただきました。また、臭気の発生に充分注意して実施することを確認させていただきました。

11月には、堆肥の発効状況調査並びに気化ガス脱臭装置のメンテナンスを実施させていただき事を報告させていただきます。



令和4年度第1回「環境対策会議」

11月17日(木)

本年度第1回の環境対策会議が白馬村役場にて開催され、本年度実施した対策内容の報告を行い地域住民の皆様との意見交換をさせて頂きました。

地域の皆様からは、臭気が無くなったわけではないので、今後とも事業者としての対策を真摯に継続して欲しいとの意見を頂きました。本年度の主な実施臭気対策は堆肥の外部搬出量を前年より大型換算で40台増やしました。

来年度の新たな対策は、浄化槽の改修・肥育豚舎内の臭気対策(豚舎内にミスト噴霧配管)継続対策として堆肥の外部搬出の増加・老朽箇所の改修・場内清掃等を行ってまいります。

尚、農場下側より姫川へ流出されております地下水排水に関して、宮沢県議会議員及び環境ウォッチャー立ち合いの下、環境に影響を及ぼしていないとの見解をいただきました。



令和4年度第5回「はくばSPF農場環境ウォッチャー等打ち合わせ会議」

12月23日(金)

12月23日に本年度第5回の環境ウォッチャー等打ち合わせ会議が開催され、本年度実施した対策内容の報告を行い来年に向けての方針を報告いたしました。

来年度の新たな対策は、浄化槽の改修・肥育豚舎内の臭気対策(豚舎内にミスト噴霧配管)継続対策として堆肥の外部搬出の増加・老朽箇所の改修・場内清掃等を行ってまいります。



気化ガス脱臭装置のオーバーホール実施及び屋根の修復

- ・気化ガス脱臭装置の確認を行ったところ、能力の低下が確認されましたので2月にオーバーホールを実施いたしました。
- ・1月中旬の突風により堆肥舎の屋根に破損が生じました。SPF農場という特殊環境のため、工事業者と打ち合わせを進めています。可能な限り早急な修理を致します。

お知らせ

- ①3月16日に環境技術センターによる水質検査を実施いたしました。結果につきましては農場ニュースにて報告させていただきます。
- ②3月8日より北部営農センター販売の袋詰め堆肥の作成を実施し販売を開始いたしました。
- ③4月5日に獣害防止の為に電柵・物理柵の設置を実施する予定です。
- ④本年度は降雪が少なかった為、堆肥の集中搬出を例年より早く4月3日(月)より実施しています。臭気の発生については十分注意して行います。尚、4/29～5/7のゴールデンウィークは実施いたしません。

本年度臭気情報連絡先一覧

- ・はくばアルプス農場 0261-72-2716
- ・全農長野SPF豚繁殖センター 澤村(080-1330-0984)
- ・常務理事 長澤忠義(080-6935-4545)
- ・環境対策室長(営業部長) 中村勝 (080-1200-8322)
- ・環境対策室長代理 丸山正樹(070-3973-8648)
- ・環境ウォッチャー 上川幹夫 (070-4332-6950)

